



飯田市議会 予算決算委員長 竹村 圭史 様

市長に令和7年議案第49号令和7年度飯田市一般会計予算（案）に減額の修正を行った上で再提出することを求める動議の提出について

このことについて、別紙のとおり提出します。

令和7年3月19日

飯田市議会議員 古 川 仁
市 瀬 芳 明



市長に令和7年議案第49号令和7年度飯田市一般会計予算（案）に減額の修正を行った上で再提出を求める動議

1 減額の修正を求める理由

JR 東海は、リニア中央新幹線の開業が2034年以降になると明言しました。先行きが見通せない中、市は令和5年度から着手した都市再生整備計画は、令和9年度までの5年間とした計画であるため、リニア駅周辺整備区域のうち、令和9年までに整備可能な範囲を第1期整備とし令和10年からの一部供用開始を目標に事業を進めるとし多大なる予算を計上しています。

これに対し少なくない市民から「リニアの開業が延期になった今、焦らずじっくり構えては」との声が寄せられています。静岡工区は着工も出来ておらず、飯田駅本体工事也要対策土の問題で止まっている状況の中、開業がさらに伸びることも想定されます。

ここは、一旦工事を止めて本体工事再開後合わせて駅周辺整備を進めた方が効率もよいとも考えます。物価高騰が続き、社会情勢も不安定ななか、より一層市民に寄り添い声を聞き、この予算を市民の「命と暮らし」を守るために見直すべきと考えます。

以上の理由から、議案第49号令和7年度一般会計予算（案）に減額の修正を求めます。

2 求める修正の内容

（1）歳出について

2款総務費1項総務管理費17目リニア推進事業費の大事業10リニア推進事業費の中事業01リニア推進事業費 150,753 千円 中事業05 リニア駅周辺整備事業費 1,595,144 千円 及び中事業08 リニア用地取得事業費 138,901 千円の削除。

（2）歳入について

上記の財源となる一般財源、国庫支出金、財産収入、寄付金、基金繰入金、諸収入及び地方債の減額。